



総務 常任委員会

委員長 澤本 長俊

議第14号 高島市手数料条例 および高島市水道事業給水条 例の一部を改正する条例案

証明書の交付等にかかる手数料について、受益者負担の公平性の観点から現行手数料の改正を行うとともに、マイナンバーカードの普及促進を図るため、コンビニ交付に係る手数料を設定するため所要の改正を行うもの。

問 なぜ今、改定をするのか。

答 マイナンバーカードの普及とコンビニ交付の利用促進のため、コンビニ交付における手数料の見直し作業を行う中で、他の手数料についても受益者負担の公平性の観点や県内他市の状況を踏まえ判断をさせていただきました。

採決の結果

「賛成多数」で「可決すべきもの」と決定しました。

このほか、議第6号など9議案についても「可決すべきもの」と決定しました。

本会議での討論

議第14号 高島市手数料条例
および高島市水道事業給水条
例の一部を改正する条例案

反対 福井 節子 議員

住民票発行等、多くの市民が影響を受ける。200円の据置きが妥当。コンビニ発行は、個人情報流出も心配され、普及の誘導方策はやめるべき。コロナ禍、物価高騰の一方で収入減、受益者負担と一律引上げの時期ではない。

賛成 廣部 真造 議員

改正料金は、県内他市の状況も踏まえ、受益者の急激な負担増を避け、住民票や戸籍抄本は、マイナンバーカードの普及促進を図るためコンビニでの交付手数料を窓口交付よりも100円減額したものがとなっている。

請願第1号 「安定ヨウ素剤」
の事前配布に関する請願書

請願趣旨

現在UPZ圏内の学校や避難所に配備されている安定ヨウ素剤を、UPZ圏外の学校やこども園などにも配備すること、また、高島市のUPZ圏内の市民に、安定ヨウ素剤を事前に配布できるようにするため、滋賀県の防災計画へ協力要請するよう求めるもの。

問 事前に配布をするということ

は、管理や服用は個人の責任になると思うが、それでいいのか。

答 紹介議員

事前配布の場合は、配布時の説明会への参加や、薬剤師等から注意事項を聞くことになるが、管理については個人の責任に委ねられる。

採決の結果

「賛成少数」で「不採択とすべきもの」と決定しました。

本会議での討論

賛成 山下 巧 議員

現在UPZ圏内の学校等に配備されているのと同様に、UPZ圏外の学校等にも配備を求める。事故発生の際、UPZ圏外において市が保健センターで管理している安定ヨウ素剤を確実に配布、服用できるように学校等にも配備すべきだ。

反対 早川 浩徳 議員

安定ヨウ素剤は、適切なタイミングで正しい服用量を使用しないと十分効果が得られないことや、既往歴など慎重な判断が必要で、避難の一時集合場所での配布、医療関係者等の指示で服用する現行の方法が適切と考える。

賛成 福井 節子 議員

気候変動などに原発過酷事故の備えが急務だ。市民に県配備ヨウ素剤の事前配布には、県指示が必要。国はUPZ圏内住民に事前配布へ方針転換したが、県は市の要請ない方針変えず。市民に届くよう県に要請を。